

がん医療フォーラム2017

第2部フォーラム

『がんになっても安心して 住み続けることのできるまちづくり』

モデレーター

松倉 聡 (柏市医師会副会長)

古田 達之 (柏市医師会理事)



事例紹介

- 大学病院でがんと診断, 手術・化学療法を受ける
- おなかの張りや便秘のため食事がとれなくなり受診, 腹水の貯留を確認, 再発と診断
- 入院治療を受ける
- 家族が在宅での治療を希望し, 病院にて退院前カンファレンスを実施
- 退院, 訪問診療開始

事例に関わった多職種のご紹介

病院看護師 . . . 和気 江利子さん

ケアマネジャー 植野 順子さん

薬剤師 山口 大輔先生

訪問看護師 . . . 片岡 幸恵さん

医師 古賀 友之先生



パネルディスカッション

テーマ『がんになっても安心して
住み続けることのできるまちづくり』

登壇者の発表や会場の方からのご質問等より,
テーマについて, 一緒に考えたいと思います。

- 登壇者の方より, 各職種でできることや工夫していること等
- 会場の方からのご質問



登壇者のご紹介

医師	石橋 正樹先生
	古賀 友之先生
歯科医師	黒滝 義之先生
薬剤師	餅原 弘樹先生
看護師	大熊 智子さん
リハビリ	西田 恭子さん
介護職	梅津 直美さん
医療ソーシャルワーカー	坂本はと恵さん
ケアマネジャー	小林 弘幸さん
地域包括支援センター	小野田光芳さん
東葛飾高等学校	今田さん



顔の見える関係会議

<目的> 多職種が一堂に会し、ワークショップ等を通じて、顔の見える関係づくりを推進し、連携体制を構築する。概ね年4回の会議を実施する。

<p>全体会議 ○年2～3回 ○テーマの例 ・多職種連携のコツを学ぶ ・多職種の役割を知る ・事例を通じた連携の具体化</p>	+	<p>エリア別会議 ○年1～2回 ○市内を北・中央・南に分けて開催 ○テーマの例 ・地域資源把握 ・事例を通じた連携の具体化 地域包括支援センターと医師会等エリアの多職種が運営を行う。</p>
--	---	---

※ファシリテーター会議にて事前に会議の進め方を調整する



<参加者構成>

医師（病院・診療所）、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、看護師（訪問看護、病院・診療所）、病院地域連携室職員、ケアマネジャー、地域包括支援センター職員、管理栄養士（在宅・病院）、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士、介護サービス事業者、介護老人保健施設・介護老人福祉施設職員ふるさと協議会・民生委員児童委員等市民、市役所職員 等

第1回(通算21回目)顔の見える関係会議報告

◎第1回(通算21回目) 顔の見える関係会議アドバンス研修

新たな参加者の割合 **26.6%**!

開催日時:平成29年7月20日(木) 午後7時～9時

内容:①グループワーク『がんになっても安心して住み続けることのできるまちづくり』
②ミニレクチャー『がん患者さんとご家族を支える情報と地域づくり』

参加者: **総数169名**

医師20名(診療所18名,病院2名), 歯科医師9名, 歯科衛生士1名
薬剤師11名, 看護師12名(訪問看護10名, 病院診療所2名)
医療ソーシャルワーカー1名, 管理栄養士5名, 介護支援専門員16名,
地域包括支援センター職員10名, リハビリ職9名
介護サービス事業者31名(介護老人保健施設2名, 介護老人福祉施設4名,
サービス付高齢者住宅9名, ケアハウス2名, グループホーム2名, 小規模多機能型居宅介護1名,
定期巡回・随時対応型訪問介護看護1名, ショートステイ1名, 通所介護3名, 訪問介護6名)
市民6名, 県内自治体職員14名, 東京大学1名, 企業等1名, 他6名, 柏市職員16名



会議の様子

会場に一部
展示中

グループワーク例



千葉県立東葛飾高等学校 医歯薬コース「外部連携講座」

○千葉県の医師不足の実態を踏まえ、将来の地域医療を担う人材の育成を図るため、平成26年度から東葛飾高等学校に「医歯薬コース」が設置



○教育目標

- 1 医療の世界の様々な実情に触れる機会を設け、確固たる目的意識を育成する
- 2 医療従事者に求められる、高い倫理観と豊かな人間性を醸成する
- 3 医療系大学進学のための確かな学力を育成する

○学習内容の特徴

- 1 年生「医歯薬プレ講座」
- 2 年生「医歯薬研究」
- 3 年生「医歯薬研究」

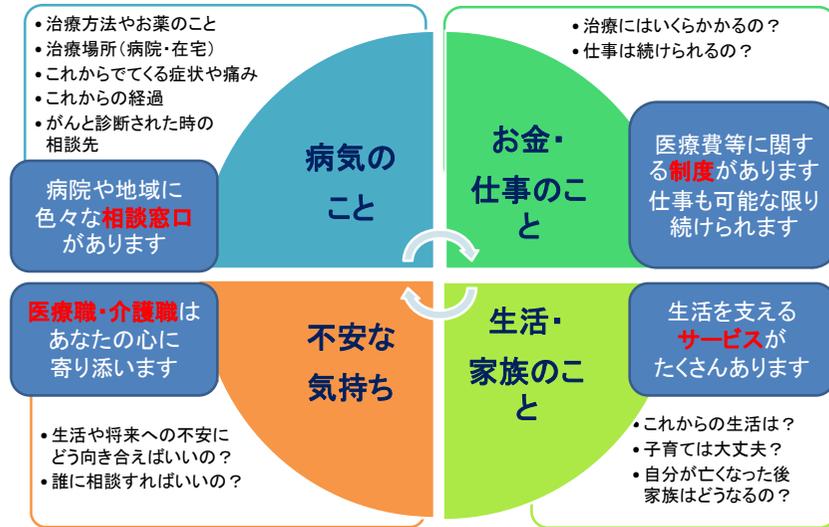
「柏市医師会」との連携プログラムを導入。「外部連携講座」として、医師等多職種が講師として参画

授業の様子



平成29年度第1回顔の見える関係会議より出されたご意見
『がんになっても安心して住み続けることができるために必要な情報や支援』

まとめ



多くの医療・介護職が連携して、あなたとご家族に必要な情報や支援を提供します。

柏市の多職種からのメッセージ

(平成29年度第1回顔の見える関係会議より)

皆さん！
質問していい、相談していいんです。

1人で抱えこまないで！

相談してください。
知恵を出し合って支えます！
地域でも、病院でも

がんになっても、希望を持って
生きることができます！

安心してください。
みんなであなたを支えます。

最期まで
あなたのそばにいます！